

しゅうがくりょこう ぶっかこうとう えいきょう 修学旅行への物価高騰の影響

令和7(2025)年第3回市議会定例会(8月28日～10月3日)におきまして、市長提出議案19案、認定7件、議員提出議案4案、市民の方々からご提出いただきました陳情9件が、それぞれ審議されました。以下では今定例会におきまして、はまの太郎が行いました質問の内、修学旅行への物価高騰の影響について、災害時に自力での避難が困難な方々の個別避難計画の作成について、概要をご報告致します。

① 修学旅行への物価高騰による影響について

質問 近年の物価高騰は宿泊費や交通費にも及んでいると思われるが、修学旅行の学習内容や費用負担への影響はどうか。

市答弁 修学旅行にかかる経費は全体として増加が見られるが、その要因は現状では把握できていないので、今後確認する。

また、修学旅行費の補助をしている自治体もあり、その取り組み状況についても調査していきたい。



私自身の経験でも、市内の公立小・中学校在学時にそれぞれ修学旅行で訪れた日光や京都・奈良では、授業で学んだ歴史的建造物を同級生とともに目の当たりにして、その壮大さに圧倒されたことが思い起こされます。

近年の物価高騰の影響は、修学旅行の宿泊費や交通費にも及んでいるものと思われませんが、各校の修学旅行の行先などは学校ごと、また年度ごとでも異なることがあるため、詳細な推移の把握は現状出来ておりません。

修学旅行においては各ご家庭の費用面での負担が以前より重くなってしまいうことも、経費を圧縮するために行先を含めた学習内容が充実したものにならないことも、避けなければなりません。今後の教育委員会の調査を踏まえ、必要な取り組みを促してまいります。

② 災害時の個別避難計画の作成について

質問 災害時に自力での避難が困難な方々を対象とした、個別避難計画の作成状況はどうか。

市答弁 令和6(2024)年度の作成件数は、前年度と比べて約5倍の200件になったものの、目標としていた500件には届いていない。現在、介護保険課や障害福祉課など避難行動要支援者と密接に関わる部署で作業部会を設置し、計画作成の推進に向けた効果的な方法について協議している。



令和元(2019)年台風19号などの災害時に、ご高齢の方や障害のある方などが多く被災されている状況を踏まえ、令和3(2021)年から、災害時に自力での避難が困難と思われる災害時避難行動要支援者の方々を対象とした個別避難計画の作成が、市町村の努力義務となりました。

個別避難計画には、災害時避難行動要支援者の方の避難先の施設はどこになるのかや、避難を支援される方がどなたになるのかなどが、具体的に記載されることとなります。船橋市ではこれまで介護の事業者の方々にご協力を頂いて取り組んできたところですが、今後は障害のある方々についても計画の作成が進むよう、働きかけをしてまいります。